

◎ 事業概況

市民の健康と福祉の増進に貢献できる公益目的事業の安定的な運営に努めながら、健康寿命の延伸につながる事業を企画し、各種教室等の事業を通して健康づくりを推進しました。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、引き続き医療機関としての感染対策を講じながら、健康教室、健康診査、定期運動コースにおいて実施していた人数制限、時間短縮等の制限をできる限り緩和し、事業の拡大に努めました。

I 健康づくり事業

1 生活改善・疾病予防事業

健康相談、健康増進の一次予防事業と健康チェック、事後指導等フォローの二次予防を一体で実施することで、10年後、20年後の健康寿命の延伸、疾病予防、生活習慣の改善を目指し、各分野で事業を行いました。

健康管理の入口となる健康チェックでは、年代や目的に沿った健診・検査の機会を提供しました。感染症対策として始まった健診受付時間の2部制は、待ち時間短縮、受診者へのサービス向上のために継続しました。

また、コロナ禍に休止していた施設外に出向く健康相談を再開しました。

医療費適正化を目的とした重症化予防事業(郡山市国民健康保険課)では、昨年同様糖尿病性腎症重症化予防保健指導を受託し、主治医から紹介された対象者に、保健師や管理栄養士、トレーナーが保健指導を実施しました。個別面談、集団指導及び訪問指導を行い、対象者が参加しやすい形態を選択出来るように企画しました。COPD啓発予防事業では、呼吸機能検査の検査時間を空ける等の感染対策を講じながら検査枠数を増やして多くの対象者を受け入れました。

2 体力増進事業

幅広い年齢層、様々な健康状態の市民が、安全で効果的な体力づくりができるよう、各種検査や栄養・運動のアドバイス及び継続的な運動習慣のための定期運動コースを提供し、市民の体力維持増進、運動機能向上及び生活習慣病予防・改善に努めました。定期運動コースの感染症対策として開始した予約制については、安全確保の観点から施設規模に合わせた人数とするために「生活習慣病予防のためのエアロビクス」及び「関節にやさしい水中ウォーキング」で継続し、「からだづくりのマシントレーニング」では、廃止しました。また、感染対策緩和に合わせて、年度中途に運動の定員を増やしました。

ストレス社会における市民へのメンタルヘルスの支援を目的に、定期運動コースで実施していた「ヨーガセラピー」を、健康チェックを介さずに参加できる健康教室に変更することで参加者の拡大に努めました。

3 栄養・食育事業

栄養と食の正しい理解を目的に、個々の健康課題に合わせた個別の食事分析、栄養指導・相談等により、栄養と食事の重要性を啓発しました。

重症化予防事業や教室等においても、参加者の病態や疾患に合わせたきめ細かな個別指導を行いました。また、栄養指導のみを希望して来所する市民へも積極的に関わり指導を行いました。

児童対象の食育講座では、管理栄養士を中心に職員が、放課後児童クラブを訪問し、食を楽しむことの大切さを伝え、児童の心身の健康づくりを支援しました。さらに、メタボリックシンドローム等の将来の生活習慣病予防を啓発しました。

4 歯科・口腔保健事業

歯周疾患対策の重要性を啓発するため、歯科・口腔の講話を実施しました。歯周病簡易検査及び医療機関への受診勧奨事業は、感染症の飛沫感染のリスクを考慮して休止しましたが、代わりに歯周病のリーフレットを健診受診者へ配布し歯科口腔の予防啓発に努めました。

感染症拡大防止のために休止していた、医科歯科連携部会を開催し、糖尿病連携手帳に関するアンケートを郡山医師会、郡山歯科医師会の会員に実施しました。

5 健康意識向上事業

健康維持増進を意識面から推進・啓発するために、広報誌やウェブサイト等を活用した情報発信、キャンペーン活動による啓発事業を行い、健康づくりを広報面から推進しました。健康講演会は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により集客による通常開催で実施しました。延期していた財団設立30周年記念講演会の代替開催とし、「生きる力～がんステージ4からの生還」と題して285人の参加がありました。まるごとけんこうフェアも講演会と同時開催し、運動トレーナーによる健康体操の実演の他、共催団体による健康に関する展示コーナーを設置して事業目的を達成しました。

6 まるごとけんこう館事業

平日に健康づくりの機会が少ない市民を対象に、土曜日に運動や栄養の体験等を通して健康づくりの機会を提供しました。感染症対策の緩和により定員を増やしたり、栄養教室で調理実習を再開するなどコロナ禍前に近づけるよう努めました。

7 調査研究事業

公衆衛生の向上を目的に、当財団が事業で収集した健康データを疫学的に研究・分析し、その結果を学会等で発表しました。

日本公衆衛生学会においては、「通勤時間の延長に伴う生活習慣の変化および肥満との関連」のテーマで、また、福島県保健衛生学会では「ALPのJSCC法からIFCC法への変更について」のテーマで発表しました。

健康再発見事業では、喫煙習慣に関する調査を実施し、保健指導に活かせるよう資料の作成をしました。また、調査結果をホームページに掲載するとともに、分析結果を、特に喫煙者が多い事業所への訪問による禁煙キャンペーンで活用しました。

8 地域連携事業

「健康を実感できる都市」を目指し、市民が等しく健康サービスを受けられるよう、各種専門職が地域に出向き、健康教室等で指導を行いました。保健・福祉フェスティバル郡山2023「ファミリーフェスタ2023」は、出展ブースを縮小しての開催となりました。

小・中学校スポーツ支援事業では郡山市教育委員会との共催により、中学生を対象にストレッチの重要性と効果的な実践方法について講習会を実施しました。

また、健康の大切さを普及啓発するボランティアの育成を目的に、健康づくりボランティア育成講座を開催しました。ボランティアの基礎知識や地域に健康づくりを広めるためのスキルを学べる講座を行うとともに、健康生活応援チェック事業でボランティア活動の場を提供しました。

さらに、健康情報発信では、自主制作した運動DVDの市民への無料貸出しやYouTubeによるウェブ配信により広く情報発信をしました。

9 専門職等育成・研修事業

市民の公衆衛生の向上や地域の保健医療の推進に関わる保健・医療等の専門職を対象に技術及び知識の向上を目的とした研修会を開催しました。

令和5年度は、保育において様々な特性をもつ子どもを理解し、現場でどのように対応していくかを学ぶことを目的に、市内の各幼稚園教諭及び保育士、養護施設職員に対して、「保育者視点からの子どもの再考～気になる子どもを保育者として考える～」と題した研修会を開催しました。

II 介護保険関連事業

1 要介護認定調査事業

高齢者の福祉の増進を目指し、介護保険制度において重要な認定調査事業を郡山市から積極的に受け入れ、令和5年度は、9,536件実施しました。これは、郡山市の要介護認定調査全件数13,161件の約72.5%にあたります。

また、研修会へ積極的に参加し調査員の資質向上を図るとともに、郡山市介護保険課と連携を密にし、調査における課題等を郡山市にフィードバックし、より適正な調査の実現に努めました。

2 介護予防事業

高齢社会へ向けた介護予防と健康寿命の延伸を目的に高齢者を中心として、健康チェック、生活機能向上に関わる指導・相談、筋力づくりを目的とした運動指導等を行い、介護を必要としない自立した健康な日常生活の維持・延伸を支援しました。

感染症対策として予約制で実施していた定期運動コースは、安全確保の観点から施設規模に合わせた人数とするために「認知症予防のためのエアロビクス」で継続し、「あし・腰強化の貯筋体操」では廃止しました。

3 専門職研修・育成事業

市民への質の高い介護サービスの維持・向上を目的に、介護サービス事業者等の専門職を対象に研修会を開催しました。

専門職育成研修会では、「ロジカルシンキング」をテーマにケーススタディを通じて論理的な情報の整理、問題の特定や筋道が通った分かりやすい伝え方を学ぶ機会を持ちました。また、認定調査員研修会では、令和5年度より居宅介護支援事業所の介護支援専門員が3年ぶりに認定調査を再開した状況を踏まえ、認定調査時の判断に迷いやすい項目や調査票記載時の注意点等を学ぶ研修会を実施しました。

各事業の詳細については次のとおりです。

I 健康づくり事業

1 生活改善・疾病予防事業

生活習慣病の予防を目的とした健康相談、健康講座等による一次予防事業と健診、健診事後フォローまでを行う二次予防を一体で実施し、健康寿命の延伸を目指しました。

(1) 健康相談・健康講座

内部の専門職に加え、外部講師を活用して、毎月様々なテーマによる健康講話と相談事業を開催しました。

①健康相談

ア. 生活習慣病の予防を目的とした電話、来所の健康相談

○実施回数： 来所・電話 随時

○人 数： 46人

イ. 生活習慣病の予防を目的とした市内各地に出向いての健康相談

○実施回数： 1回

○人 数： 40人

内 容	場 所	実施日	人 数
握力測定 片足立ち上がりチェック	JA農産物直売所 愛情館	4月13日	40

②ミニ健康講話

○実施回数： 9回

○人 数： 101人

テ ー マ	講 師	実施日	人 数
健診結果の見方・いかし方	保健師 宗像ゆかり	4月26日	10
運動を長続きさせるポイント	トレーナー 渡辺春香	5月31日	10
健診結果の見方・いかし方 ～食事編～	管理栄養士 影山美起	6月28日	6
便潜血検査について	臨床検査技師 櫛田さおり	8月30日	3
お薬の基礎知識	薬剤師 (郡山薬剤師会) 菅原秀樹	10月25日	16
骨密度について	診療放射線技師 渡邊貴信	11月29日	19
正しい歯の磨き方	歯科衛生士(郡山市保健所) 會田恭子	12月27日	11
貧血予防するための食事	管理栄養士 影山美起	2月28日	8
糖尿病の治療・予防に 効果的な運動のコツ	健康運動指導士 佐藤海	3月27日	18

(2) 総合健康チェック

生活改善・疾病予防等の健康管理のスタートとして健康チェックの機会を提供しました。

コース	対 象	人数(実人員)
若年者健診	健診機会の少ない20代30代の主婦やパート労働者	73
事業所健診	労働安全衛生法に基づく事業所の労働者 ・事業所健診 9,096人 ・単独検査 249人	9,345
協会けんぽ健診	全国健康保険協会(協会けんぽ)加入の被保険者 ・一般健診 2,810人 ・子宮がん単独検診 52人	2,862
特定健診	郡山市国民健康保険加入者、社会保険被扶養者 ・郡山市国民健康保険 535人 ・社会保険被扶養者(集合契約) 108人	643
郡山市のがん検診等	郡山市民 (複数受診あり) ・胃がん検診 267人 ・肺がん検診 701人 ・大腸がん検診 639人 ・前立腺がん検診 318人 ・乳がん検診 27人 ・肝炎ウィルス検診 180人 ・骨粗鬆症検診 497人	2,629
就職進学健診	雇い入れ時の健診並びに就職・進学、資格更新で診断書を必要とする方	142
県民健康管理調査健診	県が行う県民健康管理調査「健康診査」 ・避難区域等内 (16歳以上) 2人 ・避難区域等以外 (19歳～39歳) 4人	6
県民健康管理調査 甲状腺検査	県が行う県民の甲状腺検査 (一次検査) ・6歳以上	46
風しん第5期定期 接種の抗体検査	風しんの感染拡大対策事業として行う抗体検査	23

(3) 生活改善・事後フォロー

①医療費適正化を目的とした健康教室

生活習慣病のリスクを持つ者に対して、トレーナー・管理栄養士・保健師が、運動、栄養、生活指導及び各種検査を行い、疾病予防を目指した検査データの改善や生活習慣改善を支援しました。教室は、少人数制で個々の状況に合わせた生活指導と継続的な支援を行いました。

・境界型糖尿病改善コース

健康寿命を伸ばすための運動、栄養、生活指導を行い血糖改善を目指すための教室を実施しました。

○教室名 : 血糖が少し高い方必見!! 知って改善! 糖尿病教室

○参加人数 : 15人

回	内 容	実施日
1	糖尿病とは 血糖を下げるための食事（基礎編）	5月10日
2	血糖を下げるための食事（応用編） 運動	5月24日

②特定保健指導

保険者により階層化され、利用券が発行された内臓脂肪症候群のリスクを有する方に生活習慣の改善を促すため3～6ヶ月間の動機付け支援、積極的支援の特定保健指導を行いました。

※新型コロナウイルス感染症対策としてグループワークは行わず個別面談のみとしました。

種 別	対 象	人 数
動機付け支援	郡山市国民健康保険加入者	7人
	協会けんぽ加入者	0人
	共済組合・健康保険組合等加入者	8人
積極的支援	郡山市国民健康保険加入者	2人
	協会けんぽ加入者	0人
	共済組合・健康保険組合等加入者	4人

③生活改善相談

様々な目的の施設利用者に対して、生活習慣改善のためのフォロー相談を行いました。

内 容	対 象	人 数
管理栄養士による栄養相談	健診受診者	876
体脂肪率測定、腹囲測定	運動参加者	19

④受診勧奨

ア) 当施設の健診受診者を対象にした受診勧奨(自主)

当施設の受診者を対象に、健診結果を基に、精密検査未受診者への医療機関受診を促し、疾病の早期発見・早期治療を勧奨しました。

種 別	内 容	件 数
はがき勧奨・メール情報提供	健診3ヶ月後精密検査未受診者に受診勧奨通知(内科、眼科、耳鼻科、がん)を送付	1, 140
訪問指導	精検受診率の低い事業所や健康相談を希望する事業所に対する保健師の訪問指導	1

イ) 医療保険者からの依頼による受診勧奨(受託) - 医療機関未受診者勧奨事業 -

医療保険者からの委託により、健診の結果が要精密検査になった方のうち医療機関未受診者に対して生活習慣病の発症・重症化のリスクを軽減させるために受診勧奨や保健指導を行いました。

- 対 象：郡山市国民健康保険加入者
- 人 数：286人(受診勧奨状送付)
52人(保健指導)

内 容	実 施 日	人 数
保健師等による電話支援	令和5年5月～令和6年2月	52

⑤糖尿病・糖尿病性腎症重症化予防事業(受託)

郡山市糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき、糖尿病性腎症等で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い方に対して、腎不全、人工透析への移行リスクを軽減させ、生活の質を保つために、保健指導を行いました。

令和5年度は前年度同様、糖尿病対策推進委員会に所属する医療機関をかかりつけとする市民が対象となりました。

- 対 象：郡山市国民健康保険課を通じ主治医から保健指導の依頼があった者
- 人 数：国民健康保険被保険者：依頼のあった60人中40人に実施
後期高齢者医療被保険者：依頼のあった9人中6人に実施
- 内 容：保健師、管理栄養士、トレーナー等が集団指導・個別面談・電話支援・メール・手紙支援のいずれかを2回程度実施後、1ヶ月後に評価のため、郵送でのアンケートを実施しました。

方 法	内 容	人数(延べ)
集団指導	保健師・管理栄養士・トレーナーによる集団指導(6回)	34
個別指導	保健師・管理栄養士による個別面談	9
訪問指導	保健師・管理栄養士による訪問指導	3
電話支援	保健師等による電話支援	2
メール・手紙支援	保健師等によるメール・手紙支援	43

⑥COPD（慢性閉塞性肺疾患）啓発・予防事業(受託)

喫煙歴等がありCOPDのリスクが高い方を対象にCOPDの周知啓発や早期発見・早期治療につなげる保健指導を行いました。

○対 象：郡山市国民健康保険加入者

○人 数：1,046人(啓發文書送付)
60人(保健指導)

○内 容：COPD啓発のためのパンフレット送付・保健指導

※令和5年度は対象者のうちハイリスク群（732人）には呼吸機能検査の実施についての文書を送付しました。抽選の上呼吸機能検査を実施し、抽選から外れた方に電話による支援を行いました。

内 容		実施日	人数
案内送付	啓發文書を送付	6月16日	1,046
電 話	保健師による電話支援	6月～11月	24
面 談	呼吸機能検査・保健師による面談	7月～ 8月	36

⑦運動教室

健康づくりのきっかけ作りや健康への関心を高めるため、体験型の運動機会を提供しました。

内 容	講 師	実 施 日	人数
楽しく動いて免疫力アップ フラエクササイズde体幹 意識	レイモミ小野フラスクール教師 鹿又ひろ江	7月19日	24
		1月17日	23
これから運動始めたい人 集まれ!!教室 (全2回)	トレーナー 保健師 管理栄養士	I コース 9月 6日 9月20日	8
		II コース 9月13日 9月20日	8
自分でできる体調改善 リンパコンディショニング	日本コンディショニング協会認定 コンディショニングインストラクター 大河原里美	5月17日	29
		11月8日	29
疲れにくいからだづくり ストレッチ教室	トレーナー 渡辺春香	12月6日	29

(4) 心の健康

市民がストレスの自己対処法に理解を深められるよう、ヨーガセラピーの定期開催を行いました。

内 容	講 師	回 数	人 数
ヨーガセラピー	日本ヨーガ療法学会 認定ヨーガ療法士 宗像 良子	22	399

(5) 疾病予防検査等業務

地域や学校、行政、保健、医療等の団体との連携により、地域の保健・医療の推進、公衆衛生の向上を目指して行う健康事業を郡山市等と協働により実施しました。

さらに、公益目的を達成するため、業務の集計等を行い、情報提供やポスター等掲示による市民への啓発活動を行いました。 ※ ○は自主事業を示します。

業 務	内 容	件 数
H I V検査	H I V即日検査 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	201
梅毒検査	梅毒即日検査 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	199
肝炎検査	肝炎ウイルス採血業務 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	45
結核検診	市内小中学校の児童生徒の結核精密検査 ・児童結核検診 18件 結核患者との接触が疑われる者への採血業務 ・IGRA検査採血業務 126件 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	144
健診事務	市民の健診後の健診結果等事務処理業務 ・特定健診、後期高齢者健診 30,067件 ・各種がん検診 96,703件 (肝炎・骨粗鬆症検診含む) 特定健診に係るデータ入力業務 ・郡山市国民健康保険 18,651件 ・集合契約(被扶養者) 1,978件 特定保健指導に係るデータ入力業務 ・郡山市国民健康保険 23件 ・集合契約(本人・被扶養者) 39件 ○年代・地区別等集計を行い、情報提供を行いました。	147,461
保健指導対象者 フォローアップ業務	郡山市が行う特定保健指導や各種保健事業の対象者に理学的検査、血液検査等を行い、データを提供しました。	15

2 体力増進事業

健康を支える大切な要素である「筋力・持久力・柔軟性」の向上を目的として、幅広い年齢層、様々な健康状態の方を対象に体力の維持増進を支援しました。

(1) 総合健康チェック

体力増進のスタートとして、健康チェックの機会を提供しました。

※感染リスクの高い項目を除外し実施しました。

コース	対象	人数
健康生活応援チェック	定期運動コース参加者	171
動脈硬化チェック	検査を希望する方	1

(2) 定期運動コース ～健康寿命を延ばそう～

総合健康チェックの結果を基に個人の体力に合わせた運動機会を提供しました。

※新型コロナウイルス感染防止対策緩和のため、「マシントレーニング」は定員制(予約制)を廃止して実施しました。

○回数： 208回

○人数： 3,921人(延べ)

内容	回数	人数
からだづくりのマシントレーニング	92	1,626
生活習慣病予防のエアロビクス	94	1,931
関節にやさしい水中ウォーキング	22	364

3 栄養・食育事業

児童生徒の食育と高齢者の栄養指導・口腔ケアに重点をおきながら、その他の年齢層においても広く市民の栄養・食育の支援を行いました。

(1) 栄養相談・指導

①食事記録による指導・相談

食事分析では、3日間の食事記録を分析し、管理栄養士が個別の栄養、食事指導・相談を行いました。また、食事分析を希望しない場合も、健診結果等のデータに基づき管理栄養士が個別の栄養相談を実施しました。

対象	内容	件数
随時 (運動参加者、健康診断参加者等)	個別栄養相談	5
	食事分析	2
糖尿病性腎症重症化予防事業(受託)	食事分析	45
境界型糖尿病改善コース	食事分析	15

(2) 食育事業

①生活習慣病予防の栄養学講座

生活習慣病予防の基本である食事のあり方について、管理栄養士の講座を通して知識を普及し、市民が自ら改善できる方法を見つけて意欲的に取り組めるよう支援しました。

内 容	実施日	人 数
コレステロール改善のための食事講座	7月14日	20
	12月15日	20

②児童生徒の食育講座

児童を対象に、管理栄養士が小学校の放課後児童クラブを訪問し、正しい食事のとり方や望ましい食習慣の定着及び食を通じた人間形成、心身の健全育成を図りました。

○対 象 者： 小学生

○指導人数： 79人

内 容	場 所	実施日	人 数
<ul style="list-style-type: none"> ・バランスの良い食事(赤・黄・緑)とは ・良いうんちをつくるために必要なこと 	御代田小児童クラブ	7月24日	20
	熱海小児童クラブ	7月27日	9
	三和小児童クラブ	8月2日	17
	穂積小児童クラブ	8月4日	15
	谷田川小児童クラブ	8月9日	18

③20代30代の欠食改善指導

健診の機会を捉えて、若者の朝食の欠食改善を目的に管理栄養士が具体的なアドバイスを行いました。

○対 象 者：ライフスタイルの問診票記入で朝食に欠食のある方

○指導人数： 240人

④健全な食生活実践指導

食生活改善のための資料を作成し、掲示・配布して市民へ食生活改善の意識付けを行いました。

内 容	方 法
<ul style="list-style-type: none"> ・あなたの健診結果、異常はありませんか？ ・メタボとは？改善に向けて食事バランスチェック表 ・チャレンジふくしま ・みんなで実践！健康づくりFUKUSHIMA推しの健活7 ・県民の健康指標改善の主な目標 ・「減塩」「禁煙」「脱肥満」 ・飲酒と健康 国が初指針 	健診フロアに掲示 栄養相談等で配布

⑤健康レシピ提供

旬の食材を使用した献立や、管理栄養士が作成した「健康レシピ」を広く市民に周知することで健康な食生活を推進しました。

内 容	方 法
<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物で美肌効果 ・食生活改善レシピ集の配布 ・春野菜でおいしく 血圧対策！！ ・たけのこ 春キャベツ 新たまねぎ 新じゃがいも ・山菜 アスパラガス ・旬のあさりの栄養効果 	情報誌まるごとけんこう 掲載 健診フロアに掲示・配布

4 歯科・口腔保健事業

口腔ケア、歯周疾患予防の重要性の啓発及び情報提供を行い定期的な歯科受診の推進、歯科疾患の重症化の予防を支援しました。

(1) 歯科医師の講話

テーマ	講師	実施日	人数
食べる楽しみいつまでも ～オーラルフレイルについて～	いがらし内科外科 クリニック歯科診療室 中江次郎	12月8日	18

(2) 歯周疾患対策

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、歯周病簡易検査及びセルフチェックシートを中止し、健診者や教室参加者等に、糖尿病と歯周病のリーフレットを配布して情報提供を強化しました。

①セルフチェックシート 休止

②歯周病簡易検査 休止

③情報提供・受診勧奨

○件数： 13,073件

○内容： リーフレットによる歯周病の予防啓発

(3) 医科歯科連携事業

「歯科は全身病の一部である」という観点から、市民に医科の生活習慣病と歯科の歯周病の関係を医科歯科一体となり予防教育する事業を推進するため、財団は事務局として、郡山医師会、郡山歯科医師会、郡山市で構成する医科歯科連携部会を主催しています。

令和5年度は以下のとおり会議を開催いたしました。

①部会員

郡山医師会 清野弘明 (せいの内科クリニック)

郡山医師会 杉本一博 (太田西ノ内病院)

郡山歯科医師会 渡部光弘 (南東北医療クリニック)

郡山歯科医師会 小笠原克哉 (太田西ノ内病院)

郡山市 古川利枝 (郡山市保健所 健康づくり課)

○事務局 郡山市健康振興財団

②開催

内容	出席者	開催日
1) 医科歯科連携部会の概要と経過 2) 計画内容の検討 3) 今後のスケジュールについて	清野弘明 杉本一博 渡部光弘 小笠原克哉 古川利枝 ○事務局 船山陽子 桜沢美土里 近藤好恵	11月27日

※糖尿病連携手帳の活用を推進するためのアンケートを郡山医師会会員、郡山歯科医師会会員に実施しました。(令和6年3月)

5 健康意識向上事業

健診受診率の向上や運動・食生活習慣の改善等を広報誌、ウェブサイト、イベント・講演会、キャンペーン活動を通して市民に広く啓発し、市民の健康意識向上を支援しました。

(1) まるごとけんこうフェア [第16回]

年度中途に新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、健康講演会と同時開催で集客によるフェアを企画し事業の目的を達成しました。

コーナーは、まるごとけんこうフェアに共催している団体と協働して行い、市民に幅広い情報提供ができるよう努めました。

- 実施日：10月1日(日) 正午～15時30分
- 場所：郡山市立中央公民館 多目的ホール及びエントランス
- 共催：郡山市、郡山医師会、郡山歯科医師会、郡山薬剤師会、福島県鍼灸師会
- 後催：福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM
- コーナー：
 - ・健康体操「座ってできる簡単エクササイズ(肩こり予防編)」
 - ・歯科「全身疾患と歯周病、口腔がん」
 - ・はり灸「ツボのプロフェッショナル鍼灸師」
 - ・薬「禁煙支援薬局」

(2) 健康情報誌発行

市民を対象に、健康に関する知識啓発・事業PRを目的に財団広報誌「まるごとけんこう」を発行し、市内全戸に配布するとともに、公共施設等を通して広く市民に発信しました。

① まるごとけんこう第53号

○発行日 令和5年9月1日

○内容 ・特集「献血」～人の命を救うボランティア～

福島県赤十字血液センター所長 神林裕行

献血は、病気の治療や手術などを通して人の命を救う大切なボランティア活動であることを理解し、献血の現状、仕組みから献血の普及啓発を図りました。

- ・トレーナーのワンポイントアドバイス
「基礎代謝を上げて太りにくい体づくりを！」
- ・健康ひろば「デジタル技術と医療・健康」
- ・郡山医師会から「どうするインフル」
- ・事業案内(後期)
- ・令和5年度健康講演会

② まるごとけんこう第54号

○発行日 令和6年4月1日

○内容 ・特集「眼底検査」～目の病気だけじゃない！全身の病気も早期発見！

山田眼科医院 院長 山田祐爾

眼底検査の意義と健診の判定の見方などを通して眼底検査を正しく理解し、眼底検査の重要性を啓発しました。

- ・健康ひろば「米粉の栄養学講座」
- ・健康診査の案内
- ・郡山歯科医師会より「フレイルとオーラルフレイル」
- ・事業案内(前期)

(3) ホームページ運営

健康意識向上、健康情報の発信を目的に、若年層にも有効であるウェブサイトを活用した啓発活動を行いました。

令和5年度は、教室募集の応募フォームを新設し講演会で活用しました。

○アクセス数 22,358件

(4) キャンペーン

厚生労働省などが実施している健康キャンペーン事業に併せて、健康相談やミニ健康講座に参加する市民へパンフレットや健康グッズを配布し、意識向上に努めました。

令和5年度は施設外にも活動場所を広げるため郡山地方広域消防組合及び郡山商工会議所の協力を得て効果的な啓発活動を行いました。

また、年間を通し、3減運動（減塩、減酒、減煙）にも取り組みました。

- ・禁煙・COPD月間（5月） 郡山地方広域消防組合 30人
- ・歯と口の健康週間（6月） 郡山商工会議所(職員) 50人
- ・がん征圧月間（9月）
- ・乳がん月間（10月） 郡山商工会議所(女性部会) 50人
- ・糖尿病月間（11月）

(5) 街情報誌等に健康情報提供

市民に広く親しまれている街情報誌に健康キャンペーン等に合わせて健康情報を掲載し市内公民館に配布するとともにホームページに掲載し地域の健康づくり、健康意識向上に努めました。

内 容	配 布 先	発 行 月
鍼灸院を知ろう！	市内公民館 44ヶ所 ホームページ掲載	8月
接骨院(整骨院)のかかり方	市内公民館 44ヶ所 ホームページ掲載	2月

6 まるごとけんこう館事業

平日にサービスを受けられない市民に、土曜日の施設開館を実施して、利用者のニーズに応じた健康づくりの支援を行いました。

(1) まるごとけんこう館

- 実施回数： 6回
- 人数：ワンコイン事業 126人

テーマ	講師	実施日	人数
バレエエクササイズ ～正しい姿勢で体調改善～	竹内ひとみバレエスクール 竹内美和	6月10日	23
骨盤底筋体操 ～アンチエイジングで健康ライフ～	トレーナー 船山陽子	7月 8日	23
フラエクササイズ ～ゆったり優雅に体力づくり～	レイモミ小野フラスクール 鹿又ひろ江	9月 9日	24
わかりやすい！ 接骨院のかかりかた	福島県柔道整復士会 遠藤寿之	11月11日	18
米粉を使ったパン作り体験 ～米粉を学び、日常に取り入れよう！	郡山女子大学食物栄養学科 水野時子	12月 9日	18
おなか元気教室 ～ちょう(腸)げんきで健康長寿～	郡山ヤクルト販売(株) 村越 梢	2月10日	20

(2)健康講演会

市民の関心が高いと思われるテーマや健康づくりに役立つ情報と知識啓発を目的として健康講演会を開催しました。

令和5年度開催は、令和2年開催予定であった、新型コロナウイルス感染症により延期となっていた財団設立30周年記念講演会の代替として開催しました。

テーマ	講師	実施日	人数
生きる力 ～がんステージ4からの生還～	フリーアナウンサー 笠井信輔	10月 1日	285

[応募方法] ホームページの応募サイト及びハガキにより募集し応募多数のため抽選により整理券を配布した。

[応募数等] 応募総数：499人／定員400人

- ・応募フォーム 352人 [整理券配布284人]
- ・ハガキ 147人 [整理券配布114人]

7 調査研究事業

各事業から収集した健康データを研究・分析し、公衆衛生の向上のために成果を還元しました。個人や保健医療関係者、健康保険組合等へデータ提供をし、健康管理の推進を図りました。

(1) 研究業務

日頃の業務からテーマを見い出し、福島県立医科大学と研究・分析学会で発表をしました。通勤時間の延長に伴う生活習慣の変化および肥満との関連について分析し、保健指導の資料とすることを目的としました。

①研究

ア) 自主研究

○テーマ

「通勤時間の延長に伴う生活習慣の変化および肥満との関連」

【対象】

- ・令和2年度および令和3年度に一度でも定期健康診査を受診した者。
- ・20歳以上の労働者のうち、通勤時間、夕食時刻、睡眠時間、就寝時刻の質問に回答した13,375名（男性6,814名、女性6,561名）。

【分類】

- ・BMI 25以上を肥満と定義した。
- ・1日あたりの通勤時間については、1時間以上、1時間未満に分類した。
- ・週あたりの運動実施日数が0日と回答した者を運動習慣なし、1日以上と回答した者を運動習慣ありと分類した。

【分析】

通勤時間と生活習慣、肥満の関連について、男女と年代区分別にカイ2乗検定を行った。

※カイ2乗検定：検定統計量がカイ二乗分布に従うような仮説検定手法の総称

【 考 察 】

通勤時間の延長による身体活動の低下を懸念した分析の結果、30代女性で長い通勤時間が肥満に関連がある一方で、男性およびそれ以外の女性では、有意な差は認めなかった。通勤時間が長い30代女性で夕食時刻が遅く、睡眠時間が短くなる傾向が認められたが、多くの30代は子育て世代であり、核家族が多いことも影響し周囲の協力が不足すること、子どもの年齢により時間管理が多様化することで、家事を始める時間が遅くなり、夕食時刻が遅くなっているのではないかと考えられる。

短い睡眠時間となっているのは、子どもが寝ている早朝に起きて家事をこなしている可能性も考えられる。

今後の健康診査後の保健指導において、通勤時間と生活習慣の関連について更なる背景の把握に務めることで適切な支援をしていきたい。

イ) 共同研究

市民の公衆衛生の向上に貢献することを目的として、郡山医師会、郡山歯科医師会、郡山市、郡山市健康振興財団で構成する共同研究委員会は、次年度へ向けた業務計画を作成しました。

②成果還元

研究テーマ	学 会 発 表	実施日・場所
ALPのJSCC法からIFCC法への変更について	第51回福島県保健衛生学会 第75回福島県公衆衛生学会	10月5日 コラッセふくしま
通勤時間の延長に伴う生活習慣の変化および肥満との関連	第82回日本公衆衛生学会	10月31日 ～11月2日 つくば国際会議場
コロナ禍でのアルコール摂取量の増減：福島県のデータから *福島県立医科大学が発表	第82回日本公衆衛生学会	10月31日 ～11月2日 つくば国際会議場

(2) 情報提供

経年的に蓄積されたデータを健康保険組合等へXMLファイル、集計リストとして提供し、個人には、データや健康管理グラフを還元して健康づくりへの健康情報の活用を促進しました。

①各保険組合等団体への提供

事業所や健康保険組合へ健康管理を目的にデータ及び集計・リスト等を提供しました。

- ・XMLファイル 34団体 3,788人
- ・健診データ 12団体 9,063人
- ・集計表・リスト 5団体 10,871人

②個人へのデータ等の提供

経年的に蓄積されたデータを個人に還元し健康づくりへの活用を促進しました。

- ・体力増進事業での情報提供（健康再発見事業） 継続 1人
- ・健康管理グラフ提供 12,435人

③健康再発見事業

喫煙に関して調査し、健診受診者へ情報提供することで、健康づくりの推進を図りました。（令和4年度～令和8年度）

8 地域連携事業

学校、行政、保健、医療等の団体や地域、市民団体と協同で行う市民への健康づくり支援事業として、他団体との連携イベント、小中学生のスポーツ支援、専門職による健康教育を実施しました。また、関係機関等と連携して健康づくりボランティア育成事業及び健康情報発信事業を実施しました。

(1) 団体等連携イベント

イベント名	内 容	実施日・場所	人数
ファミリーフェスタ 2023	からだを知ろう！ ・全身反応時間測定 ・健康情報パネル展示	10月29日 ビッグパレットふくしま	349

(2) 小・中学校等スポーツ支援事業

○実施回数： 9回

○人 数： 1,380人

○内 容：ストレッチの重要性と効果的なストレッチ法についての講習会

対 象	場 所	実 施 日	人 数
安積中学校	中学校体育館	5月 2日	123
郡山第五中学校	中学校体育館	5月12日	325
郡山第一中学校	中学校体育館	6月 1日	221
郡山第二中学校	中学校体育館	6月14日	110
西田学園	学園体育館	7月13日	61
郡山第七中学校	中学校体育館	7月14日	223
明健中学校	中学校体育館 (2学年入替制)	9月21日	1学年 145 2学年 132
御館中学校	中学校体育館	9月29日	40

(3) 専門職派遣・教育事業

- 実施回数： 6回
- 人 数： 329人
- 内 容：保健師、健康運動指導士等による健康教育

内 容	対 象・場 所	実 施 日	人 数
健康教室「体力づくり教室～ 講話と簡単なストレッチ」	市民 麓山の杜21世紀記念公園	9月 1日	7
いきいきシニアの健康づくり	あさかの学園生 ビッグアイ7F大会議室	9月12日	95
運動習慣で元気づくり	市民 日和田八丁目分館	10月18日	8
高血圧予防・改善セミナー	市民 郡山市中央公民館	11月18日	107
組合員の健康管理-メタボ対策-	組合員 郡山ビューホテルアネックス	1月26日	21
健康チェック	市民 カルチャーパーク	3月16日	91

(4) 健康づくりボランティア育成事業

市民に健康づくりを普及啓発できる人材育成を目的として、健康づくりボランティア育成講座を開催しました。健康づくりボランティアとして地域で活動するために必要かつ役立つプログラムを設定しました。

また、前年度の講座修了生に対して応援チェックにおいて、専門職の補助、応援チェックサポーターとして、ボランティア活動の場を提供しました。

- 講座回数：全5回
- 人 数：7人(申込者10人 参加者9人 修了者8人 ボランティア登録者7人)
- 内 容：市民に健康づくりを普及啓発できるボランティアの育成

内 容	講 師	実 施 日
健康づくりボランティア育成講座について 協働のまちづくりについて	郡山市健康振興財団 北尾有佳里 郡山市NPO活動推進課 熊田佳恵	令和6年 1月19日
健康づくり体験 「頭と体を使うレクリエーション」	レクリエーションコー ディネーター 平栗辰也	1月24日
知識の習得 「コミュニケーション講座」	郡山市生涯学習きらめ きバンク 坪井裕子	
健康づくり体験 「筋力づくり・脳トレ体操 など」	郡山市健康振興財団 渡辺春香	1月31日
振り返り・交流会	まるけんクラブ 富樫恭子 山口幸江	

(5) 健康発信案内

自主制作した運動指導用DVDを無料で貸し出し、市民の健康増進を支援しました。
また、ホームページでDVDのPRや、健康づくりに関する施設、団体等を紹介する等、ウェブ上からも市民に有益な健康情報を発信しました。

①DVD配信

自宅のできる運動をホームページ、YouTubeで配信し健康づくりを推進しました。

○「まるごとけんこう体操」

- ①健康生活に大切な運動のポイント
- ②ストレッチ体操(柔軟性)
- ③有酸素運動(全身持久力)
- ④筋力づくり1(肩周り・背中)
- ⑤筋力づくり2(下半身)
- ⑥筋力づくり3(体幹・バランス)

②DVD貸出し

- ・対象 市民
- ・料金 無料
- ・期間 1ヶ月
- ・実績 11件(延べ)

9 専門職等育成・研修事業

市民の公衆衛生の向上や地域の保健医療の推進に深く関わる専門職を対象に、専門知識の向上を目的とした研修会を開催しました。テーマは、「保育者視点からの子ども再考」と題して、市内の幼稚園教諭、保育士、養護施設職員を対象に開催しました。

子どもの権利や社会の障害を踏まえ、様々な特性をもつ子どもを理解し、保育者の視点からの関わり方を学び、現場で生かせる内容で、子どもの言動を考え、子ども一人ひとりに向き合っていくことの重要性について学べる研修としました。

(1) 研修事業

- 日 時 11月22日 14時30分～16時00分
- テ マ 「保育者視点からの子ども再考～気になる子どもを保育者として考える～」
- 対 象 者 市内各幼稚園・保育園・養護施設職員
- 講 師 福島学院大学福祉学部こども学科 准教授 細川梢
- 内 容 1.子どもの権利と社会にある障害
(児童福祉法やこども基本法等、物理的や制度的な障壁等)
2.子どもをみる・子どもの声をきく
(観る・視る・看る、聞く・聴く・訊く・効く・利く等)
3.保育士視点から子どもを考える
(子どもの内面、実態を把握し、問題の対応原則に従い、社会への安心・信頼が獲得できるよう、チームで支援等)
- 場 所 郡山市保健所4階 増進フロア
- 受 講 者 26人

II 介護保険関連事業

1 要介護認定調査事業

(1) 要介護認定調査

郡山市から受託した要介護認定にかかる訪問調査事業を関係機関との連携のもと、公平かつ適正に実施しました。

○郡山市からの依頼件数 9, 924件

○郡山市への報告件数 9, 536件

※郡山市の要介護認定調査件数13, 161件の約72. 5%の調査実績となります。

※「新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定の有効期間の取り扱いについて」が原則終了となったことで申請者が増え、郡山市では令和5年6月28日と10月20日に「臨時的な取り扱い」の適用要件を段階的に拡大しました。

① 調査依頼件数と調査件数 (件)

実施月	依頼件数	調査件数 合計	調査件数内訳			
			新規調査	更新調査	区分変更	要支援
4月	1, 051	850	263	459	71	57
5月	1, 026	850	197	534	78	41
6月	948	938	206	605	81	46
7月	961	826	224	488	67	47
8月	901	849	240	465	88	56
9月	958	823	246	473	66	38
10月	956	808	221	451	84	52
11月	540	772	272	330	99	71
12月	583	722	331	212	113	66
1月	592	723	312	246	95	70
2月	676	712	313	192	129	78
3月	732	663	249	218	125	71
合計	9, 924	9, 536	3, 074	4, 673	1, 096	693

② 地区別調査内訳 (件)

	旧市内	安積	三穂田	逢瀬	片平	喜久田	日和田	富久山	湖南	熱海	田村	西田	中田	市外
令和5年度	5,097	1,023	144	141	248	284	233	1,000	136	335	480	105	167	143
令和4年度	4,234	789	120	120	239	203	205	875	112	261	350	103	113	200
令和3年度	3,788	714	105	72	201	186	180	932	116	267	296	97	111	162
令和2年度	3,095	532	89	67	171	145	109	826	88	236	250	73	90	134

③ 訪問先別内訳 (件)

	自宅	施設	病院	合計
令和5年度	6,192	1,709	1,635	9,536
令和4年度	4,805	1,258	1,861	7,924
令和3年度	4,147	1,166	1,914	7,227
令和2年度	3,288	724	1,893	5,905

2 介護予防事業

高齢者を中心に、健康チェックや健康相談、運動指導・栄養指導を主体とする健康増進事業、事後フォローを実施し、介護を必要としない自立した健康な日常生活の維持・延伸を支援しました。

(1) 総合健康チェック

①介護予防のスタートとして、健康チェックの機会を提供しました。

コース	対 象	人 数
後期高齢者健診	75才以上の高齢者 65～74才で一定の障がいのある方	150

②フォロー健診（後期高齢者健診等）

郡山市民のうち、健診機会が得にくい地域及び医療機関への受診が困難な市民を対象に、地区への送迎を行い健診機会の提供を行いました。

○対象地域： 熱海地区、中田地区、東部地区、田村地区、西田地区、湖南地区

○人 数： 55人

(2) 介護予防教室

①定期運動コース

筋力低下予防の運動と、認知機能低下予防の運動を取り入れ、より自立した生活ができるよう支援しました。

新型コロナウイルス感染対策の緩和により、「貯筋体操」は定員制・予約制を廃止して実施しました。

○回 数： 70回

○人 数： 1,436人（延べ）

内 容	回 数	人 数
あし・腰強化の貯筋体操	48	1,129
認知症予防のエアロビクス	22	307

②健康教室

健康寿命を伸ばすための運動、栄養、生活指導を行い健康増進を支援するためフレイル予防教室を実施しました。

○教室名： めざせ！いきいき健康シニア塾～フレイルについて学ぼう～

○参加人数： 18人

	内 容	実 施 日	
		前期コース	後期コース
1	フレイルとは フレイルチェック（骨密度測定等）	6月 7日	2月 21日
2	フレイル予防の食事と運動	6月 21日	3月 6日

③ミニ健康講座

介護予防を目的とした介護支援専門員による講話を行いました。

テ ー マ	講 師	実 施 日	人 数
介護保険について	介護支援専門員 鏑城由貴	7月26日	9

(3) 介護予防等業務

①介護関連事務受託

郡山市の高齢者世帯に対して心身の状態、機能低下のサインを確認する目的で行うおたっしゅ長寿アンケートの結果作成業務を受託しました。

おたっしゅ長寿アンケート 24,068件

3 専門職研修・育成事業

介護・福祉の現場で働く専門職の方々を対象に2回の研修会を企画、開催し、資質向上につなげました。認定調査員研修会と専門職育成研修会では、多くの方が参加できるようにリモートで実施しました。

(1) 認定調査員研修会

市内における認定調査員の資質向上を図る目的で実施しました。

テ ー マ	講 師	実施日・場所	人 数
要介護認定調査のポイント	郡山市介護保険課認定係 高橋典子、遠藤香菜恵	12月15日 リモート開催	189

(2) 専門職育成研修会

市内における介護サービス提供者(専門職)を対象に市民に質の高い介護サービスの維持・向上を図る目的で実施しました。

テ ー マ	講 師	実施日・場所	人 数
ロジカルシンキング研修	株式会社インソース 熊倉宗一	2月28日 リモート開催	93

◎ 研修会参加状況

[内部研修]

内 容	実施場所	実施日	人数
きらめき出前講座 「こころの健康の大切さについて」	認定調査センター	6月28日	18
組織力強化研修 ～みんなで考える「まるごとけんこう財団」の未来～	増進フロア	7月28日	27
安全運転講習	認定調査センター	11月29日	15
組織力強化研修 ～当事者意識をもって周囲に働きかける存在になる～	第2会議室	3月27日	26

[外部研修]

内 容	実施場所	実施日	人数
新規採用職員研修	ふくしま自治研修センター(福島市)	5月17日 ～19日	1
新規採用職員研修	ふくしま自治研修センター(福島市)	5月24日 ～26日	1
第95回会津糖尿病懇話会	リモート開催	5月25日	3
ChatGPTを活用した新機能「AIアドバイス」を使った食事指導について	リモート開催	6月13日	6
第35回福島県糖尿病療養指導士会 福島支部勉強会	リモート開催	6月15日	2
生活習慣病保有者に対する個別化保健指導の実践	リモート開催	6月27日	1
令和5年度健診・保健指導実施者育成研修	リモート開催	7月 4日 ～5日	1
新任係長研修	ふくしま自治研修センター(福島市)	7月 6日 ～7日	1
新任課長研修	ふくしま自治研修センター(福島市)	7月10日 ～11日	1
SART学術ナイトセミナー ～画像検査のレポートアドバイス～	リモート開催	7月20日	2
第24回日本検査血液学会学術集会	リモート開催	7月29日 ～30日	1

SEKISHO DX Webinar 2023 『How to チャットGPT ～生成AIをビジネスで活かすには～』	リモート開催	8月 2日	5
今知っておきたい画像診断における 医療AI活用の勘所！	リモート開催	8月 4日	3
安全運転管理者等講習	ユラックス熱海	8月21日	1
全世代健康都市圏創造事業 「郡山市と福島県立医科大学との共同 研究」成果報告会	リモート開催	8月30日	9
第18回福島高次脳機能障害リハビリ テーション講習会 高次脳機能障害を乗り越え、もう一度 運転したい	リモート開催	9月2日	1
第22回消化管先進画像診断研究会 (GAIA)	リモート開催	9月 9日	3
高齢者における生活習慣病重症化予防 事業効果の最大化を目指す！	リモート開催	9月26日	4
第54回郡山医師会スポーツ医学講演会 「アスリートの腰痛マネジメント」	リモート開催	9月28日	2
公益社団法人福島県放射線技師会・ 消化器撮影分科会 第42回消化器撮影研究会	リモート開催	9月30日	1
令和5年度成人歯科保健強化推進 研修会	福島県歯科医師会館 (福島市)	10月19日	2
令和5年度介護保険課認定係・要介護 認定調査センター合同研修会	郡山市役所	10月20日	23
令和5年度介護支援専門員更新研修 (実務未経験者)・再研修	リモート開催	10月31日 ～11月2日	3
ついついラーメンを食べてしまう気持ち の正体	リモート開催	11月9日	4
～従業員の生産性向上で人的資本経営へ～ 「みんなの健康支援チーム 2023 begi nning」	リモート開催	11月10日	5
令和5年度特定保健指導実践者研修会	郡山市総合福祉センター	11月24日	1
第170回 いちょう会 「胃X線 撮影・読影」「症例解説」	リモート開催	11月25日	1
第55回健康文化研究懇談会 「老化は制御可能か-血管の老化を防 ぐには-」	浜離宮朝日ホール (東京都)	11月27日	1

成果を重視した保健事業のすすめ方 ～第4期特定健診・特定保健指導に対応したプログラムの紹介～	リモート開催	11月28日	5
第1回「医療と介護の連携に関する研修会」	郡山市立中央公民館	12月14日	2
認定調査員研修会 「要介護認定調査のポイント」 ※自主事業	リモート開催	12月15日	16
令和5年度現任認定調査員研修会	動画視聴	12月21日	17
令和5年度特定給食施設従事者研修会 メタボリックシンドローム～最新の知識と対策～	郡山市役所	令和6年 1月17日	3
富士フィルムのAI技術が画像診断ワークフローを革新し、臨床現場にもたらず価値を提供	リモート開催	1月17日	3
高齢者や低体力者の運動指導者フォーラム	BumB東京スポーツ文化館(東京都)	1月21日	1
成果を重視した保健事業のすすめ方～ナッジを応用した保健事業の実践について～	リモート開催	1月30日	1
第43回消化器撮影研究会	リモート開催	2月3日	1
第10回福島県内甲状腺検査実施機関連絡協議会	ビッグパレット ふくしま	2月4日	2
専門職育成研修会 「ロジカルシンキング研修」 ※自主事業	リモート開催	2月28日	17
大塚食品マイイブプラスサポート発売記念特別WEB講演会～慢性疾患重症化予防における減塩の重要性～	動画視聴	3月11日	4
Life upセミナー 「令和6年度介護報酬改定」	リモート開催	3月13日	1
健康づくりオンラインセミナー	リモート開催	3月19日	3
DX推進等に係る連絡調整会議	郡山市役所正庁	3月22日	1

◎ 財団運営状況

1 登記に関する事項

令和5年4月	1日	就任	理事長	永久保利弥
		就任	理事	橋本裕樹（業務執行理事は非登記事項）
令和5年6月	15日	辞任	理事	齋藤吉男
		就任	理事	猪俣昭彦
		辞任	評議員	木滑志津子
		就任	評議員	荒川トミ
令和5年8月	7日	辞任	理事	伊藤克紀
		就任	理事	佐久間盛徳

2 役員に関する事項

役職名	氏名	理事・監事就任(辞任)年月日
理事長	永久保利弥	令和5年4月1日就任
副理事長	土屋繁之	令和4年6月17日重任
業務執行理事	橋本裕樹	令和5年4月1日就任
理事	佐久間盛徳	令和5年8月7日就任
〃	押尾茂	令和4年6月17日重任
〃	石井智子	令和4年6月17日重任
〃	水野時子	令和4年6月17日重任
〃	猪俣昭彦	令和5年6月15日就任
〃	西條勝敏	令和4年6月17日重任
〃	井上淳子	令和4年6月17日重任
〃	中野浩一	令和4年6月17日重任
監事	須佐真子	令和2年8月21日就任
〃	長尾正美	令和2年6月12日重任

3 職員に関する事項（常勤役職員）

令和6年3月31日現在

所 属	職 名	人 員	
常 勤 役 員	理事長	1	
	業務執行理事	1	
事 務 局	事務局長	(兼務)	
	総 務 課	課 長 (事 務)	1
		主任主査 (事 務)	1
		主 事 (事 務)	1
	業 務 課	課 長 (事 務)	(兼務)
		主任主査 (事 務)	1
		主 事 (事 務)	1
嘱 託 (事 務)		1	
健 康 セ ン タ ー	所 長 (医 師)	1	
	保健技術課	課 長 (ス ^ポ ーツトレーナー)	1
		主任技査 (保健師)	1
		主 任 (保健師)	2
		技 査 (管理栄養士)	1
		技 師 (保健師)	1
		技 師 (ス ^ポ ーツトレーナー)	1
		嘱 託 (看護師)	2
		嘱 託 (管理栄養士)	2

	検査課	嘱託 (スポーツトレーナー)	1
		嘱託 (事務)	3
		課長 (診療放射線)	1
		主任技査 (臨床検査)	1
		技査 (臨床検査)	1
		技師 (臨床検査)	1
		技師 (診療放射線)	1
		嘱託 (臨床検査)	3
		嘱託 (診療放射線)	2
		要介護認定調査センター	所長 (介護支援専門員)
主任 (介護支援専門員)	1		
技査 (介護支援専門員)	1		
嘱託 (介護支援専門員)	1 4		
嘱託 (事務)	1		
合 計			5 2

4 会議に関する事項

(1) 理事会

会議名	開催年月日	内 容
第1回理事会 (決議の省略)	令和5年4月1日	議案第1号 公益財団法人郡山市健康振興財団理事長の選定 議案第2号 公益財団法人郡山市健康振興財団業務執行理事の選定 議案第3号 公益財団法人郡山市健康振興財団事務局長の承認
第2回理事会	令和5年5月29日	議案第4号 令和4年度公益財団法人郡山市健康振興財団事業報告 議案第5号 令和4年度公益財団法人郡山市健康振興財団決算 議案第6号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等 報告第1号 令和5年度理事長、副理事長及び業務執行理事の職務の執行状況 その他
第3回理事会 (決議の省略)	令和5年8月4日	議案第7号 公益財団法人郡山市健康振興財団要介護認定調査センター運営規程の一部を改正する規程 議案第8号 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等
第4回理事会 (決議の省略)	令和6年1月17日	議案第9号 公益財団法人郡山市健康振興財団給与規程の一部を改正する規程
第5回理事会 (決議の省略)	令和6年3月15日	議案第10号 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等

第6回理事会	令和6年3月22日	議案第11号 令和6年度公益財団法人郡山市健康振興財団事業計画 議案第12号 令和6年度公益財団法人郡山市健康振興財団予算 議案第13号 令和6年度公益財団法人郡山市健康振興財団資金調達及び設備投資の見込み 議案第14号 役員賠償責任保険加入 報告第2号 令和5年度理事長、副理事長及び業務執行理事の職務の執行状況 その他
--------	-----------	--

(2) 評議員会

会議名	開催年月日	内容
第1回評議員会	令和5年6月15日	報告第1号 令和4年度公益財団法人郡山市健康振興財団事業報告 議案第1号 令和4年度公益財団法人郡山市健康振興財団決算 議案第2号 公益財団法人郡山市健康振興財団評議員の選任 議案第3号 公益財団法人郡山市健康振興財団役員 の選任 その他
第2回評議員会 (決議の省略)	令和5年8月7日	議案第4号 公益財団法人郡山市健康振興財団役員 の選任
第3回評議員会	令和6年3月25日	議案第5号 令和6年度公益財団法人郡山市健康振興財団事業計画 議案第6号 令和6年度公益財団法人郡山市健康振興財団予算 議案第7号 令和6年度公益財団法人郡山市健康振興財団資金調達及び設備投資の見込み その他

(3) 財団連絡調整会議

会議名	開催年月日	内容
第1回 財団連絡調整 会議	令和5年10月19日	(1) 協議事項 ① 令和6年度事業計画(案) (2) 報告事項 ① 令和5年度健康講演会の報告 (3) その他

5 職員の地域貢献活動

(1) 外部委員等

職員 船山陽子 (健康センター保健技術課)

団体 郡山市

役割 郡山市セーフコミュニティ推進協議会 高齢者安全対策委員会 委員長

○郡山市セーフコミュニティ推進協議会 高齢者安全対策委員会

月日 令和5年11月7日

場所 郡山市保健所4階 健康増進フロア

内容 「高齢者安全対策委員会」開催に係る検討

月日 令和6年2月8日

場所 ヨークベニマル台新店

内容 令和5年度第4回高齢者の安全対策委員会

「希望をかなえるヘルプカード」の活用のための現場研修会

6 新型コロナウイルス感染症対策

- ・家庭感染による職員数不足に対するBCPの再確認
- ・新型コロナウイルス感染症に感染したときの休暇基準の改正
- ・濃厚接触者の基準廃止
- ・健康診査等実施時における新型コロナウイルス感染症対策対応マニュアル廃止(令和5年5月8日)

7 財団における感染症対策

- ・公益財団法人郡山市健康振興財団における感染症対策会議(令和5年5月8日)

◎ 附属明細書

[健康づくり事業]

●生活改善・疾病予防事業

【総合健康チェック】

① 健診別月別実施人数（延べ）

	事業所	就職 進学	若年者 健診	協会 けんぽ	集合 契約	郡山市			県民健診			小計 ①
						特定	後期	がん	避難外	避難内	甲状腺	
4	553	8	1	146								708
5	548	4	3	425	8	19	5	61				1,073
6	1,105		5	177	12	64	13	196				1,572
7	1,056		2	199	12	33	9	153				1,464
8	970	7	1	166	22	35	12	148				1,361
9	913	2	6	275	10	44	8	125			11	1,394
10	863	1	5	321	19	62	32	208	1		6	1,518
11	879	1	5	313	12	90	33	190	1		4	1,528
12	853	8	1	227	14	97	21	206			2	1,429
1	759	17		285	15	98	17	211	2		5	1,409
2	861	49	34	246	4			2			4	1,200
3	465	46	12	203	4					2	14	746
合計	9,825	143	75	2,983	132	542	150	1,500	4	2	46	15,402

※県民健診の「内」は避難区域内、「外」は避難区域外を表します。

	事業所			若年者			協会けんぽ			郡山市	小計 ②	合計 ①+②
	マンモ	視触診	子宮	マンモ	視触診	子宮	マンモ	視触診	子宮	マンモ		
4												708
5	2						1				3	1,076
6	12		10				16		18		56	1,628
7	4		7				18		27	2	58	1,522
8	2		2				5		10	10	29	1,390
9	8		11				22		28	2	71	1,465
10	9		5				22		29	3	68	1,586
11	11		8				34		34		87	1,615
12	3		3				22		26	10	64	1,493
1	2						13		11		26	1,435
2	2		1				18		24		45	1,245
3	8						16		15		39	785
合計	63		47				187		222	27	546	15,948

②協会けんぽからの健診受託事業

協会けんぽの生活習慣病予防健診の指定機関として各種健診を実施しました。

項 目	人 数
一般健診	2,810
付加健診	113
乳がん検診	172
子宮がん検診	209
肝炎検査	8

③集合契約による特定健診受託事業

集合契約の各保険組合加入の被扶養者に特定健診を実施しました。

また、第5期風疹抗体検査も継続して実施しました。

項 目	実人数
特定健診	108
風疹抗体検査	23

【要精密検査者受診状況】

①内科集計

	人数	割合(%)
受診者数	11,906	
要精密検査者数	5,370	45.1
精検受診者数	2,437	45.4

②眼科集計

	人数	割合(%)
受診者数	5,922	
要精密検査者数	767	13.0
精検受診者数	512	66.8

③耳鼻科集計

	人数	割合(%)
受診者数	10,951	
要精密検査者数	184	1.7
精検受診者数	177	96.2

④胸部X線検査集計

	人数	割合(%)
受診者数	11,299	
要精密検査者数	117	1.0
精検受診者数	68	58.1

○精検内容

診 断 名	所見数
肺がん疑い	4
活動性肺結核	1
肺気腫	1
肺炎	1
気管支拡張症	1
陳旧性炎症性変化	8
異常なし	23
その他の疾患	27

診断名無記入2

⑤胃がん検診集計

	人数	割合(%)
受診者数	4,483	
要精密検査者数	79	1.8
精検受診者数	55	69.6

○精検内容

診断名		所見数
胃がん	a) 早期	1
	b) 進行	2
	病期不明	1
胃がん疑い		0
非上皮性悪性腫瘍		0
胃腺腫		0
胃ポリープ		9
胃潰瘍		2
胃潰瘍癒痕		3
十二指腸潰瘍		0
十二指腸潰瘍癒痕		5
胃・十二指腸潰瘍癒痕（癒痕含む）		0
胃炎		13
胃粘膜下腫瘍		6
胃良性疾患		0
胃以外の悪性腫瘍		0
逆流性食道炎		1
異常なし		4
その他の良性疾患		0
その他の疾患		6

診断名無記入2

⑥大腸がん検診集計

	人数	割合(%)
受診者数	7,792	
要精密検査者数	555	7.1
精検受診者数	226	40.7

○精検内容

診断名		所見数
大腸がん	a) 早期	3
	b) 進行	0
大腸がん疑い		0
大腸ポリープ	腺腫	58
	非腺腫	10
大腸ポリープ疑い		2
潰瘍性大腸炎		0
大腸憩室		13
痔核		24
その他		13
異常なし		81

診断名無記入22

⑦肺がん検診(喀痰細胞診検査)集計

	人数	割合(%)
受診者数	544	
要精密検査者数	0	0
精検受診者数	0	0

○精検内容

診断名	所見数
肺がん	-

⑧乳がん検診集計

	人数	割合(%)
受診者数	250	
要精密検査者数	28	11.2
精検受診者数	19	67.9

○精検内容

診断名	所見数
乳がん	0
乳腺症	2
のう腫	3
繊維腺腫	1
その他	4
異常なし	8

診断名無記入1

⑨子宮頸がん検診集計

	人数	割合
受診者数	269	
要精密検査者数	4	1.5
精検受診者数	1	25.0

○精検内容

診断名		所見数
異型上皮	軽度	0
	中程度	0
	高度	0
扁平上皮がん		0
頸管炎		0
その他		1
異常なし		0

【生活改善・事後フォロー】

①健診受診者栄養相談

健診受診時に栄養・食事指導が必要な対象者に管理栄養士が指導しました。

(件)

内 容		男	女	計
<メタボリック関連>		514	362	876
肥満	腹囲基準値以上・BMI 25以上	210	60	270
脂質	中性脂肪異常	166	48	214
	HDL異常	27	1	28
	LDL異常	290	183	473
血糖	空腹時血糖異常	243	102	345
	ヘモグロビンA1c異常	60	64	124
血圧	収縮期血圧異常	198	84	282
	拡張期血圧異常	200	64	264
貧血	ヘモグロビン異常	6	70	76

内 容		男	女	計
<食生活関連>		514	362	876
朝食		259	155	414
間食		172	236	408
外食		249	99	348
アルコール		244	62	306
就寝2時間前の飲食(遅い夕食等)		280	152	432
活動量が少ない		325	242	567

②特定保健指導

(人)

指導区分	男					女					計
	30代	40代	50代	60代	70代	30代	40代	50代	60代	70代	
動機づけ	0	0	3	1	4	1	0	1	3	2	15
積極的	0	1	2	0	0	0	1	2	0	0	6
合計	0	1	5	1	4	1	1	3	3	2	21

※保険者の意向で30代でも保健指導を実施

③受診勧奨

ア)医療機関未受診者勧奨事業

○実施者数

(人)

	人数
対象者(案内送付)	286
指導実施件数	52

○年齢内訳 (人)

年齢(歳)	案内送付者	指導修了者
40～49	33	3
50～59	48	4
60～69	112	22
70～74	93	23
合計	286	52

○性別内訳 (人)

性別	案内送付者	指導修了者
男	150	27
女	136	25
合計	286	52

④糖尿病・糖尿病性腎症重症化予防事業

○実施者数 (人)

	人数
事業対象者数	69
実施者数	46
評価終了者	44

○実施者の年齢別・男女別内訳 (人)

年齢(歳)	男	女
40～49	0	0
50～59	0	2
60～69	4	12
70～74	11	11
75歳以上	3	3
合計	18	28

⑤COPD(慢性閉塞性肺疾患)啓発・予防業務

○実施者数 (人)

	人数
対象者	1,046
実施者	
電話支援	24
検査個別面談	36

○指導実施者(60人)の年齢別・男女別内訳 (人)

年齢(歳)	男	女	計
50～59	0	0	0
60～69	18	2	20
70～74	37	3	40
合計	55	5	60

【疾病予防検査等業務】

①郡山市からの健診事務受託事業

郡山市保健所から委託を受けて、特定健診・後期高齢者健診、各がん検診の結果通知等に係る健診事後処理を行いました。

○処理件数 (件)

項 目	施設健診
特定健診	18,651
後期高齢者健診	11,416
胃がん検診	22,592
大腸がん検診	27,230
肺がん検診 (X線)	30,004
〃 (喀痰)	834
乳がん検診 (マンモグラフィ)	7,156
肝炎ウィルス健診	2,229
骨粗鬆症検診	2,518
前立腺がん検診	4,140
合 計	126,770

②郡山医師会からの事務受託事業

郡山医師会から委託を受けて、郡山市国民健康保険及び集合契約(被扶養者)の特定健診の結果通知等に係る健診データ入力等の事後処理を行いました。

○処理件数 (件)

	件数
郡山市の特定健診	18,651
集合契約の特定健診(被扶養者)	1,978
国民健康保険の特定保健指導	23
集合契約の特定保健指導	39
合 計	20,691

【体力増進事業】

①総合健康チェック

○ 健康度チェック・男女別年齢別参加人数 (人)

項目 コース	性別			年代別						
	男	女	計	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
健康生活応援チェック	23	148	171	2	0	1	13	64	86	5
動脈硬化チェック	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
合計	24	148	172	2	1	1	13	64	86	5

健康生活応援チェック：これから運動始めたい人あつまれ！教室、健康づくりボランティアを含

②定期運動コース

○ コース・年代別参加人数（複数参加あり）

定期運動コース総参加者数： 5,357人（延べ）

うち実人数： 166人 【男：22人・女：144人 平均年齢70.3才】

(人)

項目 コース	参加人数		性別		年代別							
	延 人数	実 人数	男	女	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
マントレーニング	1,626	66	17	49	0	0	0	3	21	39	3	0
エアロビクス	1,931	71	2	69	0	0	0	5	32	34	0	0
水中ウォーキング	364	31	3	28	0	0	0	2	8	19	2	0
貯筋体操	1,129	75	4	71	0	0	0	0	29	42	4	0
認知症予防 エアロビクス	307	40	2	38	0	0	0	0	15	25	0	0

○ 疾病で治療中の参加者の年代別内訳 (人)

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	計
人数	0	0	0	1	25	49	4	0	79

○ 治療中の疾病名内訳 [延べ] (件)

疾病名	件数
高血圧	52
脂質異常	59
糖尿病	13
心疾患	12
脳血管疾患	2
循環器疾患	6
精神疾患等(不眠含む)	2
整形疾患等	16
呼吸器疾患	0
物忘れ	0
その他	14
合計	176